

[重要]

職員の新型コロナウイルス感染に 関するお知らせ

この度、職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しましたのでご報告させて頂くとともに、多大なる心配をおかけすることをお詫び申し上げます。

当該職員は、当院精神科閉鎖病棟に勤務する看護師であり、11月17日（火）発熱、同18日（水）、医療機関受診、PCR検査を実施、同日陽性と判明いたしました。

直ちに管轄の保健所に報告。翌、19日（木）に保健所によるヒアリング調査が行われ、当該職員と同じ病棟で勤務する看護師1名については濃厚接触者と認定されたため、直ちに自宅待機、21日（土）PCR検査を実施、22日（日）陰性と判明いたしました。

入院患者さまについては濃厚接触者及び発症者がいないため、保健所からは院内感染の可能性は低いとのご判断を得ております。しかしながら、引き続き、院内調査を進めていく所存でございます。

当院といたしましては、このご判断に基づき、外来診療及び診療体制は通常通り、継続してまいります。

引き続き、感染症対策の強化並びに入院患者さま及び職員の体調に留意しつつ、保健所のご助言、ご指導の下、感染症予防を徹底し皆様に安心して受診して頂ける診療体制の維持に全力を挙げて取り組み、地域で担うべき機能を継続させる所存でございます。

何卒ご理解、ご協力賜ります様、宜しくお願ひ申し上げます。

なお、今後の状況変化に応じて、こちらに掲載させていただく予定でございます。

この度のご報告が昨今の新型コロナウイルス感染者の急増による検査状況、ならびに連休が重なり、こちらでのご報告が非常に遅れてしまいましたことを重ね重ね、お詫び申し上げます。

医療法人社団向陽会 向陽病院 理事長 山口 紅子
医療法人社団向陽会 向陽病院 院長 山口 健也